

企画提案仕様書

貴金融機関の財務内容、地方独立行政法人埼玉県立病院機構（以下「法人」という。）に対する各種サービス内容等について、次の事項の記載又は提案をしてください。

（注1） 当法人の状況については、別添資料「地方独立行政法人埼玉県立病院機構（仮称）の概要」を参考にしてください。

（注2） 記入するための表を示した項目については、原則、当該表のとおりに記載するようにしてください。

第1 全般に係る事項

法人の主要取引金融機関となるにあたっての基本的な考え方、アピールポイントなどについて具体的に記述してください（資料の添付可）。

第2 金融機関の健全性に係る事項

1 財務安定性

（1）自己資本比率等

次の項目について、直近の事業年度を含む3年度分（単体・連結）の各年度末の状況を記載してください。

ア 資本金

イ 総資産

ウ 預金残高

エ 貸出金残高

オ 職員数

カ 自己資本比率（国際統一基準又は国内基準を明記）

【自己資本比率等】

項目	単位	単体			連結		
		年度	年度	年度	年度	年度	年度
資本金	百万円						
総資産	百万円						
預金残高	百万円						
貸出金残高	百万円						
職員数	人						
自己資本比率	%						

※自己資本比率については、国際基準又は国内基準を明記してください。

(2) 不良債権比率等

次の項目について、記載してください。

ア 不良債権比率（金融再生法に基づく開示基準による）

直近の事業年度を含む3年度分（単体・連結）の各年度末の状況を記載してください。

【不良債権比率等】

項目	単位	単体			連結		
		年度	年度	年度	年度	年度	年度
不良債権比率	%						
上記の不良債権比率の基礎となる金額	破産更生債権及びこれらに準ずる債権	億円					
	危険債権	億円					
	要管理債権	億円					
	正常債権	億円					
不良債権に係る保全状況	担保・保証等による保全額	億円					
	貸倒引当金※	億円					

※正常債権を除く

(3) 外部格付け（直近）

直近の外部格付けを記載してください。

格付会社名	格付け
	年 月 日現在
	年 月 日現在
	年 月 日現在

2 店舗等の配置状況

(1) 店舗

次の区分に分けて、店舗数（出張所を含む）を記載してください。

- ア 埼玉県内
- イ さいたま市浦和区
- ウ さいたま市中央区
- エ 熊谷市
- オ 北足立郡伊奈町

(2) 店舗外ATM

次の区分に分けて、店舗外ATMの設置数（コンビニATMを除く）を記載してください。

- ア 埼玉県内
- イ さいたま市浦和区
- ウ さいたま市中央区
- エ 熊谷市
- オ 北足立郡伊奈町

(3) 提携銀行とその内容

提携銀行名と銀行数、提携内容（振込時の自行扱いやATM手数料等）について具体的に記載してください。

3 コンプライアンス

(1) コンプライアンスに係る取組状況について記述してください。

(2) 業務改善命令の有無、内容、対応状況について記述してください。

対象期間：平成29年4月1日～平成31年3月31日

4 危機管理体制

次の項目の取組状況について、具体的に記述してください。

- (1) ペイオフ対策
- (2) システムダウン等によるリスクと回避策
- (3) 個人情報の取扱い
- (4) その他予定される危機とその回避策

第3 金融機関の利便性に係る事項

1 システム・データ連携等

次の項目について、提案してください。

(1) ファームバンキング（以下「FB」という。）又はインターネットバンキング（以下「IB」という。）の概要。

- ア サービス内容（資料の添付可）
- イ 機能説明（全銀協共通フォーマット対応状況等）

(2) FB又はIBの機能制限等

- ア ハードウェア動作環境（推奨環境・回線の種別）※コード区分はJISとする。
- イ 必要なソフトウェア名（有償・無償）
- ウ 1日当たりの条件支払い件数及び上限金額
- エ データ送受信の制限等（総合振込、給与・賞与振込受付期限、データ保存期間等）
- オ 振込不可能な金融機関名、口座種別等及びその代替方法
- カ 入出金明細書等各照会への対応方法（預金残高、振込入照会等）

- キ 自行他口座からの資金移動の方法
- ク セキュリティ対策

(3) システム導入・利用料金

システムの初期導入費用、年額利用料、その他必要年額経費について、具体的に記述してください。

(4) 導入までのスケジュール

別添資料「地方独立行政法人埼玉県立病院機構（仮称）の概要」に記載する法人化までのスケジュールを参考にして、システム導入までのスケジュールを具体的に記述してください。

2 入出金等各種サービス

次の項目について、提案してください。

(1) 法人口座への入金

- ア 振込依頼人を特定できる入金データの提供
- イ 当該法人口座に振込みされた入金について、当該法人に提供される入金明細データの形態（データの媒体、データ項目、入金後から法人にデータ提供されるまでの日数）
- ウ その他、入金業務を効率化できるサービス

(2) 法人口座からの出金

- ア 振込結果の確認方法
- イ 誤振込、振込不能の対応方法
- ウ 公共料金の支払い方法（公共料金を納付書支払いする際の運用方法を含む）
- エ 緊急で支払が必要な場合の支払方法と期限
- オ その他、出金業務を効率化できるサービス

(3) 病院における ATM の設置

各病院に ATM を設置する場合の機能概要、取扱時間等について、具体的に記述してください。

(4) 取引予定店舗の概要

本部又は各病院の取引予定店舗の所在地、職員数、責任者の担当部署及び役職名を記述してください。また、本部又は各病院との直線距離を示した位置図を添付してください。

(5) 口座振替による収納

医師・職員公舎の使用料については口座振替による収納を行います。振替結果の確認方法や振替不能の対応について、具体的に記述してください。

(6) 短期借入について、20億円を1週間借り入れる場合、100億円を1か月借り入れる場合の借入条件等。ただし、借入した当該事業年度内に償還するものとする。

- ア 貸付形態
- イ 借入審査に要する時間
- ウ 借入審査に要する提出書類
- エ 借入条件（担保、その他）
- オ 適用金利（直近のもの）
- カ 返済方法
- キ 繰り上げ償還の可否及び手数料
- ク 借入期間から実行までの期間
- ケ その他特記事項

(7) その他、金融機関が提供可能なサービス

当該仕様書に記載された業務のほか、独自サービスを提供することが可能な場合は、その内容及び費用を提案してください。

第4 手数料の経済性に係る事項

次の項目について、提案してください。一般手数料で規定手数料が設定されている場合は、その規定手数料以下で提案するものとし、規定手数料と提案手数料を記載してください。

なお、地方独立行政法人埼玉県立病院機構（仮称）は、埼玉県が設立する法人であることから、提案手数料については、埼玉県の公金収納（公営企業を含む）の取扱いを基本としてください（埼玉県では※印のものは、公金収納では手数料の負担はありません）。

- 1 振込手数料（※）
- 2 窓口収納手数料（※）
- 3 法人口座間資金移動手数料（※）
- 4 口座振替手数料
- 5 振込・送金組戻手数料
- 6 残高証明書発行手数料（※）
- 7 その他、発生が見込まれる経費（※）

外国為替関係手数料、両替手数料等、その他必要となる手数料があれば、規定手数料と提案手数料を記載してください。

8 その他（提案書提出形式等）

- (1) 提案書の様式は、A4、両面とし（図面等は除く）、日本語で表記すること。
- (2) 提案書の表題は、「地方独立行政法人埼玉県立病院機構（仮称）の主要取引金融機関選定に係る企画提案書」とすること。
- (3) 提案書は、表紙に社名を記載した上、「企画提案書（様式3）」に使用した印鑑を押印すること。また、提案者の担当部門及び責任者を明示すること。

- (4) 提出部数は、正本1部、副本10部とし、正本は袋綴じとする。副本は上記(2)の押印は不要で、A4フラットファイルに綴じて提出すること。
- (5) 評価者が漏れなく正確に評価できるよう、提案書の編集に配慮し、目次を添付すること。